

消石灰の使い方

- 消石灰は有機物の存在下でも消毒効果があるため、汚水溝、湿潤な土地などの消毒に用いられます。
- 使用量は $0.5\sim 1\text{kg}/\text{m}^2$ を目安（ $20\sim 40\text{m}^2$ 当たり消石灰1袋20kg）に、ホウキ等で均一に広げ、地面の表面がムラなく白くなる程度としてください。これは土壌表面のみの消毒となります。

なお、農業で土壌改良に使う量は $100\text{g}/\text{m}^2$ 以下であり、農地等での散布では注意が必要です。
- 消石灰は強アルカリ性です。消石灰の散布時は、直接、皮膚・口・呼吸器等に付着しないよう、マスク、メガネ（ゴーグル）、ゴム手袋等を着用することをお勧めします。

（福岡県高病原性鳥インフルエンザ（野鳥関係）対応技術マニュアルより）